

【日本の食生活と肥満研究部会】

9, 10 月	テーマ「日本に太りすぎが少ないのはなぜか」を検証するために、日本特有のものあるいは日本で普及しているものについて、科学的視点だけでなく社会科学・文化論も含めた調査研究を実施していくこととなった。具体的な取り組みとしての3つのサブテーマ「発酵製品の多様性」「脂質の種類」「食事の量」を設定した。今後、各サブテーマで実施計画を策定する予定。
11, 12 月	分科会ごとに専門家へヒアリングを実施した。 発酵製品の多様性分科会 東京農大・小泉先生訪問（12/4） 脂質の種類分科会 女子栄養大・川端先生訪問（11/16）、お茶の水女子大・近藤先生（11/22）、国立栄研・江崎先生（11/27） 食事の量分科会 国立健康・栄養研究所吉池先生訪問（9/25）、国立循環器病センター・岡山先生、上田先生、国立栄研・由田先生（11/24）